

愛媛県立図書館利用案内

★本を借りるとき★

- 1.カウンターで「利用カード」を作りましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作ることができます。
 - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
- 2.本は、**5冊まで3週間**借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。

★本を返すとき★

- 1.返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
 - ・次の予約が入っていない場合、延長ができます。
- 2.図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。

★本を探すとき★

- 1.図書館の検索用コンピュータで探すことができます。
（書名や著者名で検索できます。）
- 2.パソコンやスマートフォン等で探すこともできます。
※分からないときには、カウンターでたずねてください。

★本を予約するとき★

- 1.予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出してください。
- 2.パスワードを登録すると、パソコンやスマートフォン等から予約することもできます。 ※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。

愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内
TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454
<https://www.ehimetosyokan.jp>

★開館時間★(火～金) 9:40～19:00
(土日・祝日)9:40～18:00
(子ども読書室は17:00まで)

★休館日★ 月曜(祝日の場合は直後の平日)、館内整理日(月末)、
年末年始、特別整理期間(3月中10日以内で館長が定める日)

スマートフォンサイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/sp/top.do>



愛媛県立図書館 YAコーナー

YAつうしん

Vol.73 2022.3



★YAコーナー展示★3月～5月

知ってる?
愛媛ゆかりの作家



★新刊案内★

- ☆『支える、支えられる、支え合う』サヘル・ローズ／編著 岩波書店
- ☆『ヨーロッパ史入門 市民革命から現代へ』池上 俊一／著 岩波書店
- ☆『SDGsな生活のヒント あなたの物の使い方が地球を救う』
タラ・シャイン／著 武井 摩利／訳 創元社
- ☆『百一』こうの 史代／著 日本文芸社
- ☆『またあおう』畠中 恵／著 新潮社
- ☆『博物館の少女 怪異研究事始め』富安 陽子／著 偕成社
- ☆『虹いろ図書館のかいじゅうたち』櫻井 とりお／著 河出書房新社
- ☆『ガラスの魚』山下 明生／作 理論社
- ☆『答えは風のなか』重松 清／著 朝日出版社
- ☆『ペイント』イ・ヒヨン／著 小山内 園子／訳 イースト・プレス

知ってる？ 愛媛ゆかりの作家

2022. 2. 26～5. 29

田丸 雅智

ショートショート作家。作品を発表するほかに、ショートショート書き方講座を開催するなど、幅広く活躍しています。



『E高生の奇妙な日常』 角川春樹事務所 2016
とある高校を舞台に描かれる、ちょっと不思議な物語。ありそうでなさそうな高校生活の一コマは、愛媛の人がよく知っているあの場所での出来事かも……？

★『ショートショート列車』『やがらす魔道具店と黒い結末』も展示しています。

朝霧 カフカ

シナリオライター、小説家。コミックス原作を多く手掛けており、アニメ化、舞台化など、次々に世界を広げています。



『文豪ストレイドッグス』 KADOKAWA 2014～
太宰治、芥川龍之介といった誰もが知っているあの文豪たちが、探偵!?マフィア!?それぞれ著作にちなんだ異能力を駆使してバトルを繰り広げます。

他に、『がんばっていきまっしょい』（敷村良子）、『世界の中心で、愛をさけぶ』（片山恭一）、『神さまたちのいた街で』（早見和真）、『坂の上のレストラン《東雲》』（田井ノエル）、『「また、必ず会おう」と誰もが言った。』（喜多川泰）などを展示しています。

春休みや連休など、少しまとまった時間ができたら、読書に親しむチャンスです。愛媛にゆかりのある作家、あなたは何人知っていますか？

高橋 久美子

作家、作詞家。バンド「チャットモンチー」を脱退した後、絵本の翻訳やエッセイ執筆、アーティストへの歌詞提供などの創作活動を続けています。



『いっぴき』 筑摩書房 2018
バンドを脱退して作家になってからの6年間に書いたエッセイをまとめました。愛媛で、東京で、初めての土地で、どんなことを感じていたのでしょうか？

★『太陽は宇宙を飛び出した』『あしたのきらいなうさぎ』も展示しています。

天童 荒太

小説家、推理作家。数々の賞を受賞しており、ベストセラーとなり映画・ドラマ化された作品もあります。



『包帯クラブ』 筑摩書房 2013
見えない傷に、そっと包帯を巻いてみてはどうでしょうか？傷ついたり、壁にぶつかったり、そんな日々の痛みを感じている人へ贈ります。

★『巡礼の家』『どーしたどーした』も展示しています。

メールでもご質問やご意見を受け付けます。
アドレスは、ya@libnet.ehimetosyokan.jp
(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)
★お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。